



令和7年度 潮見台中学校グランドデザイン

重点目標 未来を生き抜く力を育む教育の推進

本校の教育目標（令和7年制定） 自律・挑戦・認め合い

自律	自分で考え、表現し、行動する人
挑戦	自己の向上に向けて粘り強く挑戦する人
認め合い	自分と異なる立場の考えを受け入れる人

【めざす子ども像】

「かかわり」「つながり」共に未来を切り拓く子ども（小中共通）

【めざす学校像】 ※働き方改革の推進（＝教育の質向上）

この学校で良かったと思える学校

1. 生徒が生き生き活躍する学校
2. 地域に開かれ、地域とともにある学校
3. 学ぶ喜びを体感させる教育を推進する学校

学校教育目標
年度の重点目標
基本方針

自律・挑戦・認め合い
主体的にコミュニケーションを図る生徒
生徒が「何が身についたか」「何ができるようになったか」を自覚できるよう、教科等横断的で地域の資源・人材を有効に活用した体験的かつ問題解決的な学びを重視する。

【到達目標】

学校評価生徒アンケート等において

「平日1時間以上勉強する」85%以上

「話し合い活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりしている」80%以上

何ができるようになるか

- 自己をコントロールする
- 最後までやり遂げる
- 異なる立場の人を受け入れる
- 主体的にコミュニケーションを図る（対応力、対話力、協働性 など）

何が身についたか

- 学びに向かう力
- 未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力
- 生きて働く知識・技能

何を学ぶか

- 新しい時代に必要な資質・能力～総合的な学習の時間を中核とした、自分の個性を生かし、他者と協働して課題を解決する学び
 - A 夢を実現する確かな学力の育成
 - B 自己理解の推進と他者を認め合う学校づくり
 - C 健康的な生活習慣の育成

どのように学ぶか

- A 「ねらい」の提示と「振り返り」の実施
- A 話し合い活動や思考を重視した授業づくり
- A 放課後や長期休業中の学習会
- A 「潮中シート」の活用
- B キャリアパスポートの活用
- B 朝の読書活動、NIEタイムの実施
- B 自己実現を促す生徒指導
- B 道徳の授業等を通じた道徳的実践力の育成
- B 特活における人間関係能力の育成
- C 生涯にわたって運動に親しむ習慣づくり
- C 命を守る判断力・行動力の育成
- C 成長期の健康保持増進

適時
評価

潮見台地区9年間を通した教育活動

学校・家庭・地域との連携

学校)・社会に開かれた教育課程

・自己実現に向けた学習習慣づくり

家庭)・基本的な行動習慣の確立～挨拶、

・スクリーンタイムの削減、食育

地域)・コミュニティ・スクール

・職場体験